

製品名: CD81 マウスモノクローナル抗体**カタログ番号: AMM82893**

研究使用のみ

概要

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	WB,IHC,ELISA,FC
反応性	人間、ネズミ
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	Mouse IgG1
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05%アジ化ナトリウムを含む PBS 中の精製抗体
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:200-1:1000,ELISA 1:5000-1:20000,FC 1:200-1:400
分子量	25.8kDa

抗原情報

遺伝子名	CD81
別名	S5.7; CVID6; TAPA1; TSPAN28
遺伝子 ID	975.0
SwissProt ID	P60033
免疫原	大腸菌で発現したヒト CD81 (AA: 113-201) の精製された組み換え断片。

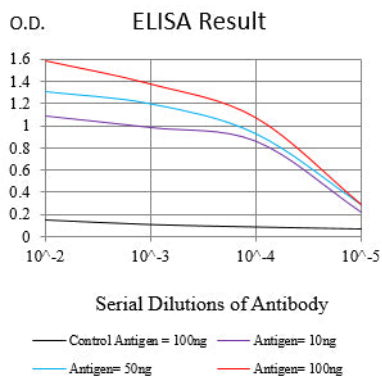
背景

この遺伝子によってコードされるタンパク質は、膜貫通型 4 スーパーファミリー（テトラスパニンファミリーとも呼ばれる）のメンバーです。これらのメンバーのほとんどは、4 つの疎水性ドメインの存在を特徴とする細胞表面タンパク質です。これらのタンパク質

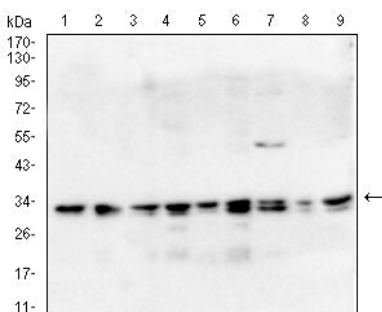
は、細胞の発達、活性化、成長、および運動性の調節に役割を果たすシグナル伝達を媒介します。この遺伝子によってコードされるタンパク質は、インテグリンと複合体を形成することが知られている細胞表面糖タンパク質です。このタンパク質は、筋細胞の融合を促進し、筋管の維持をサポートすると考えられています。また、シグナル伝達にも関与している可能性があります。この遺伝子は腫瘍抑制遺伝子領域に局在するため、悪性腫瘍の候補遺伝子です。この遺伝子には、異なるアイソフォームをコードする2つの転写バリエーションが見つっています。

研究分野

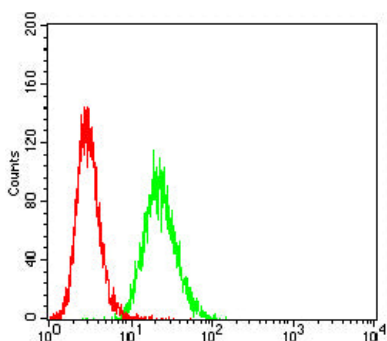
画像データ



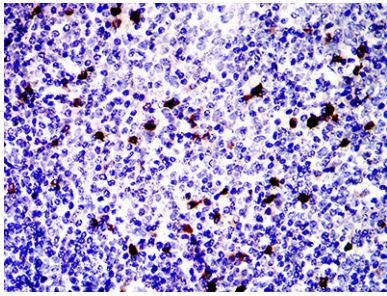
黒線: コントロール抗原 (100 ng) ; 紫線: 抗原 (10 ng) ; 青線: 抗原 (50 ng) ; 赤線: 抗原 (100 ng)



Ramos (1)、Raji (2)、HEK293 (3)、HepG2 (4)、Hela (5)、K562 (6)、Jurkat (7)、PC-12 (8)、C6 (9)細胞溶解物に対するCD81 マウス mAb を用いたウエスタンブロット解析。



CD81 マウス mAb (緑) とネガティブ コントロール (赤) を使用した THP-1 細胞のフローサイトメトリー分析。



DAB 染色による CD81 マウス mAb を使用したパラフィン包埋ヒト扁桃組織の免疫組織化学分析。